

令和5年度

園の保育・教育についてのアンケート集計結果【幼児部】

アンケートへのご協力、ありがとうございました。
保護者の皆様のご意見を知ることができ、大変参考になりました。
お寄せいただいたご意見をもとに、次年度の教育・保育内容をさらに充実させてまいります。

提出数（枚）	3歳児1組	3歳児2組	4歳児1組	4歳児2組	5歳児1組	5歳児2組	計
	18	10	16	13	16	17	90
在籍数（人）	25	14	22	21	24	24	130
割合（％）	72.0	71.4	72.7	61.9	66.7	70.8	69.2

幼児部

I 保育・教育内容について

お子さんの園での様子、入園や進級当初からの成長についてお伺いします。

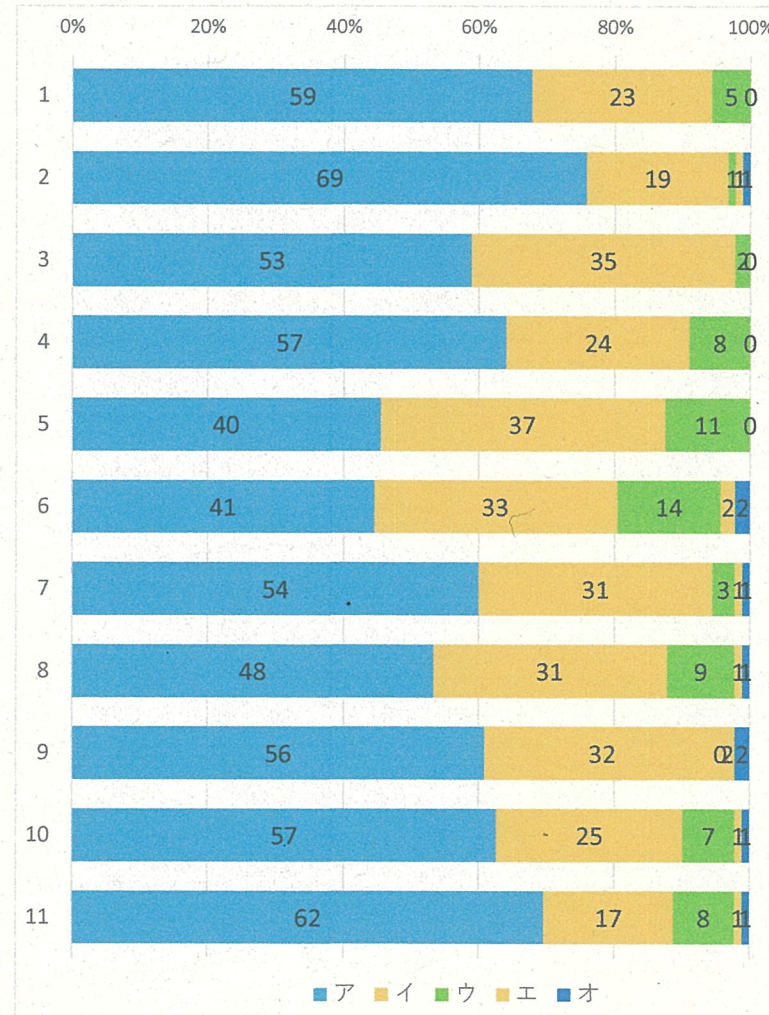
本園では、○げんきな子 ○がんばる子 ○やさしい子 ○よくたべる子 を教育目標に、一人一人の子どもの安定した情緒の中で、豊かな体験をし、主体性を育む教育を行っています。

感染症対策やICTを活用して教育内容を保障できるように工夫しています。また、多様な活動や経験ができるように教育活動を進めてまいりました。

【特色ある教育活動】3・4・5歳児コーディネーショントレーニング、5歳児ふじみアート、移動動物園、音と遊ぼうコンサート、盆踊り、餅つきなど

ア. あてはまる イ. ややあてはまる ウ. あまりあてはまらない エ. あてはまらない オ. わからない

	質問	ア	イ	ウ	エ	オ
1	お子さんはこども園に「○○をして遊ぼう」と楽しみにして登園し、降園時には満足している様子がある。	59	23	5	3	0
2	お子さんは、自分のしたい遊びの中で、使って遊ぶ材料や遊具が増えたり、子どもの考えに合った材料や作り方になったりしている。	69	19	1	0	1
3	お子さんは、自分の身の回りのことや生活に必要なことを自分でしようとする姿が増えた。	53	35	2	0	0
4	お子さんは進んで体を動かして遊ぶことが増えた。	57	24	8	1	0
5	お子さんは初めてのことに組み組もうとしたり、うまくいかないことも粘り強く行おうとしたりしている。	40	37	11	2	0
6	お子さんは失敗や成功、上手い下手などの評価を気にせず、表現(歌や絵、言葉など)自体を楽しんでいる。	41	33	14	0	2
7	お子さんは学級の中で安心して自分らしさを出している。	54	31	3	1	1
8	お子さんは友達の話聞き、友達の考えの面白さに気付いたり、様々な意見があってよいことを感じたりしている。	48	31	9	1	1
9	お子さんは学級の保育者や友達と温かな関係性ができている様子がある。	56	32	0	0	2
10	お子さんは身近な動植物や自然現象などに関心をもち、考えを巡らせたり不思議に思ったことは調べたり試したりしようとする。	57	25	7	0	1
11	お子さんは近隣の公園や施設に行ったことを話したり、公園や施設に関心をもちたりしている。	62	17	8	2	1



《園生活に関すること》自由意見 一部抜粋

【ご意見・ご感想】

- ①子どもが主体性と積極性をもって取り組むことができるようになったと感じます。自分のしたい遊びに取り組み完遂する、お友達と協力して遊ぶ、自分の意見を相手に伝えるなど園でしか体験できないことが成長の土台になっていると思います。
- ②いつもお世話になります。こども園には、何もいう事がないくらい、本当にお世話になっています。
- ③日々の園生活の環境整備、教育のご指導、大変有り難く感じております。先生方のご尽力により、子どもたちが毎日楽しく過ごす事ができ、また私たち保護者も安心して毎朝送り出す事ができています。
- ④楽しく園に通わせていただいています。担任の先生方の方のたくさんのご配慮に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。
- ⑤園での生活が大好きです、母子共に大変満足しております。
- 【ご要望・ご質問】
- ⑥いつも子供達を大切に目守ってくださりありがとうございます。登園の時間に廊下に上着やタオル等をかけるラックが出ていたり、お兄さんお姉さん達が廊下で元気に遊んでいたりと、荷物を廊下いっばいに広げていたりとぼうけん組のお部屋までたどり着くのが大変な時があります。子供同士がぶつかってしまうこともあり少し危険かなと思います。
- ⑦給食後の歯磨き指導はいつから復活しますか？

《園より》

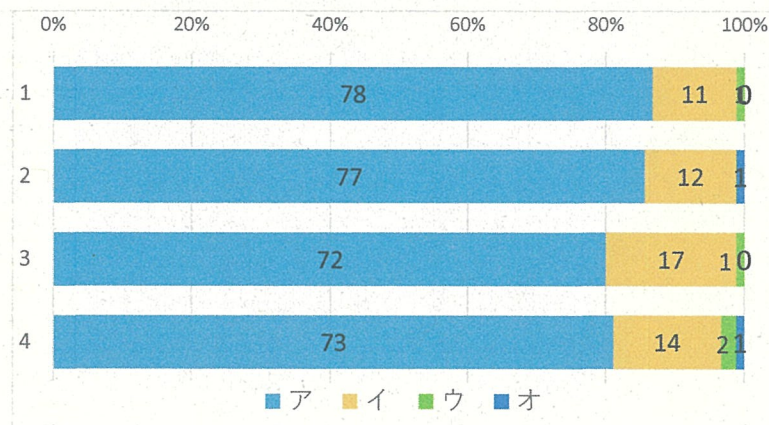
【ご意見・ご感想に対して】

- ①～⑤
「子どもたちは楽しみに登園し、自分のしたい遊びを楽しんでいる様子が見られる。」と多くの方に回答いただきました。主体性を育むことを重点に保育・教育をしてきたことを受け止めていただいていることが有難いです。新しいことに取り組んだり、失敗や成功を気にせず挑戦したりすることに関しては、今後も失敗や成功を気にせず伸び伸びと表現を楽しめる活動内容や指導の工夫、挑戦意欲を引き出す、子どもが選択できる教材や環境・援助の工夫に努めます。
- 【ご要望・ご質問に対して】
- ⑥登園時間の廊下の安全面についてのご意見ありがとうございました。廊下は共有スペースで、安全に通行できることが望まれます。登園後の所持品の始末の方法について学級指導を行うと共に、廊下にもものが広がらないように声をかけていきます。
- ⑦給食後の歯磨きは、感染症予防のため使用を見合わせています。状況に応じて使用についてお知らせします。5歳児は、うがいの指導をしていきます。今後は、園医に相談したり他園の状況を聞いたりしながら検討していきます。

Ⅱ 担任・保育者の子どもや保護者の方への対応について

一人一人の子どもに応じた指導をするため、短時間保育・長時間保育・預かり保育など複数の保育者で多面的に子ども理解を深めながら指導をしてきました。

	質問	ア	イ	ウ	エ	オ
1	担任は、子ども一人一人のよさを受け止め、成長を促している。	78	11	1	0	0
2	担任は、子どもたちの体験や経験を豊かにする保育環境を用意したり活動を行ったりしている。	77	12	0	0	1
3	担任は、保護者にとって連絡や相談がしやすく、またそれに適切に対応している。	72	17	1	0	0
4	担任は、子どもの様子や教育・保育内容を保護者に積極的に伝えようとしている。	73	14	2	0	1



《保育内容・保育者との関わりについて》自由意見 一部抜粋

【ご意見・ご感想】

- ①それぞれの子どもに合わせた声掛けや関わりをしていただき、ありがとうございます。
②親のニーズにも柔軟に対応していただき、大変感謝しております。
③子どもが、伸び伸びと成長し、またできることが増えていく喜びを共に分かち合うことができ、親としても嬉しく感じております。
④あまり手先が器用ではないと思っていたのですが、長いマフラーを何本も作ってきたので驚きました。根気強く教えていただいたのだと思います。
⑤運動が苦手な子だと思っていましたが、友達とサッカーで遊ぶようになったと伺い大変感慨深いです。本年は特に成長を感じました。
⑥園内で怪我をした折なども迅速に保護者に連絡、通院まで付き添っていただき、本当にありがとうございます。
⑦先生方には、子どもたちを優しく見守っていただき感謝しております。この3年間を通して、我が子が色々なことに挑戦するようになったのは、先生方が無理強いせず、子どものペースに合わせて見守って褒め続けてくれたおかげだと思っています。
⑧長時間、短時間の担任の先生たちがとても優しく、温かく親子ともどもサポートしていただきましたので、忙しくてイライラする毎日ですが、先生方のおかげで心に少し余裕を持つことができ、自宅でも子供達に余裕のある対応をすることができました。

【ご要望】

- ⑨歌（季節の歌も含む）を唄う機会が少ないようで、今後増やしていただけたらと思います。
⑩限られた人員のなかで可能な限り子どもの成長をサポートしていただいています。保育に関する行政への意見になりますが、やはり子どもに対する先生方の人員配置が少なく、年齢が上がれば行動範囲や興味関心が個人によって異なるところを十分カバーできる人数ではないように感じられます。具体的には、先生と一緒に遊びたいという子どもを相手にしながら、喧嘩する子どもを諫め、保護者への対応をするといった状況を目にすることも少なくありません。行事の準備もあり、土曜日も出勤されていて、先生方のご苦労は察するに余りあります。そのような中でも、ふじみこども園の先生方は常に笑顔で、子どもの顔と名前を完全に一致させている方ばかりで、親と致しましては安心して登園させております。こちらの意見がより上層の機関へ届くかは不明ですが、先生方の職場環境がより良いものになることを強く希望します。
⑪保育の人手が足りていないように感じるがありました。先生が忙し過ぎることは、先生が十分に能力を発揮出来ないだけでなく、子供の安全面にもしわ寄せがくる問題だと思います。その点について、保護者として心配に感じるがありました。
⑫遊びこむ経験を多くした方が学びに向かう力が高いとのことですが、ふあいと組からは遊びだけでなく読み書きなどの教育にも力をいれてほしい。

《園より》

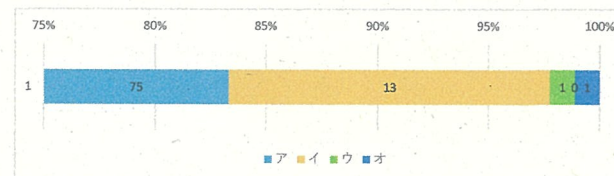
【ご意見・ご感想に対して】

- ①～⑧
・園の教育・保育、子どもたちへの対応等に、ご理解や温かな励ましの言葉を賜り、感謝申し上げます。保護者の皆様と子どもたちの成長を共に喜び合えることは大変ありがたいことです。今後も、一人一人に応じた教育・保育を大切にして参ります。
また、子どもたちに必要な経験が積み重なっていくように、更に教育・保育内容を見直し、検討してまいります。
- 【ご要望に対して】
⑨歌については、各学級で適宜、季節や行事にちなんだ歌を歌っています。各学級で楽しんでいる歌や手遊びなど、保護者の方にもお伝えしていけると一緒に楽しんでいただけたと思いますので、考えて参ります。
⑩保育者の人員配置は、子どもの発達や時期に応じて教育委員会より配置されたものです。進級・新入時や新学期、安全にかかわる園内外の活動、行事等子どもの様子に応じて、短時間担任に加え、長時間担任、フリー担当職員他様々な職員が保育を補助しています。毎日、職員の勤務表をもとに、保育や補教体制を整えておりますが、ご不安になる場面があったのだと思います。また、職員の勤務にも、温かいお心を寄せていただきましたこと、有難く感じております。今後、ご心配や気がかりなことがありましたら、担任や職員室の職員に早めにお声かけいただけますと幸いです。
⑪こども園では、小学校の授業のような学びの形態とは異なりますが、発達や時期に応じて、絵本を見たり物語を聴いたり、ホワイトボードに1日の予定や週、月予定などを表示する、時計の数字で生活の見通しをもつなど、生活の中で数字や文字に触れています。日々の遊びや生活の中で、文字や数字、標識などに興味や関心をもつことで、遊びの中でも使う姿が見られます。

Ⅲ 園の安全指導や避難訓練について

こども園では、月1回、場面や想定を変えての避難訓練、安全指導を実施しています。
職員による毎月の安全点検の他、消防署と連携した訓練や防犯訓練、対策を行っています。

	質問	ア	イ	ウ	エ	オ
1	子どもたちが安全についての意識を高めたり、行動を身に付けたりするための安全指導や避難訓練を行っている。	75	13	1	0	1



《園より》

【避難訓練について】

・今年度は、地震や火災を想定した訓練に加え、子どもたちが園庭で遊んでいた際、不審者が侵入したことを想定し、子どもたちが速やかに避難したり、麹町警察の方から教職員が防犯器具の操作についてご指導いただいたりする訓練を実施しました。体験的な活動を取り入れ、非常災害時に落ち着いて行動する力を育てています。

【安全指導について】

・年2回、麹町警察の方に来園いただき、子どもが講和を聞いたり模擬信号を渡ったりする等、体験的な活動の機会を作り交通安全教育をしました。また、就学を控えた年長児は、園の周りで歩行訓練を実施しております。自分の目で安全を確かめながら歩行する、信号を渡るなど、緊張感をもって真剣に取り組みました。日々の生活の中でも自分の身を守る安全意識を高めていく体験を積み重ねていけますよう、ご協力をお願いいたします。

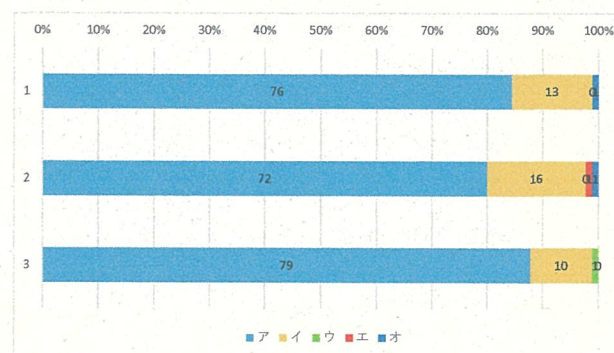
・今年度は、北の丸公園への散歩や地域環境を利用する機会とともに、安全指導を実地で行う機会も設けました。次年度も、継続して参ります。

Ⅳ 保護者と園の連携や情報発信、子育て支援についてお伺いします。

保護者の方との連携を大切にしたいと考え、情報発信や連携の工夫を行っています。

【学級懇談会のオンライン実施、個人面談、園公開(保育参観)、保育参加、毎日の保育の様子への掲示、毎月のクラスだより、敬老の日のメッセージカードなど】

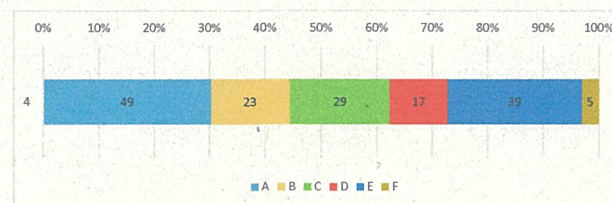
	質問	ア	イ	ウ	エ	オ
1	子どもの経験が豊かになるように外部の講師、地域の方を招いた活動、地域との連携行事を行っている。 (特色ある教育活動、麹町警察の方を招いての安全指導、東京大神宮の盆踊り、キッズフェス等)	76	13	0	0	1
2	園は、職員が教育・保育内容や方法の充実・改善を図るための講師を招いた研究保育や研修を行っている。	72	16	0	1	1
3	園での子どもたちの様子や園の教育・保育を保護者の方に知っていただくための機会を設けている。(保護者会、個人面談、保育参観、保育参加等)	79	10	1	0	0



《子育て・親育ち講演会について》

今年度の保育公開(11月24日)では、「子どもの心を動かす自然遊び」をテーマに講演会を行いました。ご参加いただいた方々には大変好評でした。子育て親育ち講演会を次年度も実施予定ですが、どのような内容を希望されますか。参考にさせていただきます。

	質問	A	B	C	D	E	F
4	A 運動遊び B 造形遊び C 自然遊び D 絵本について E 子どもへの関わり方について F その他	49	23	29	17	39	5



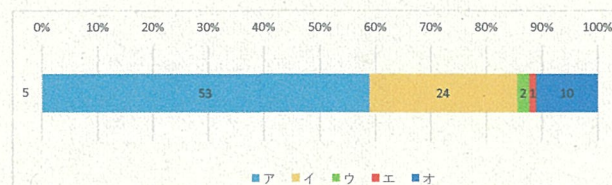
《その他のご回答(4件)》

- ①不参加につき返答できません。
- ②子供の叱り方、子育てに関する夫婦間の役割や向き合い方
- ③steam教育
- ④子どもの良いところや得意なところの探し方や、幼児に効果的な褒め方、叱り方などについて教えていただきたいです。

《園より》

- ①講演会のテーマにつきましては、いただいたご意見を参考に、企画、開催したいと思います。
- ②～④ ※③についてはP3をご覧ください。
- ・お父さんのよさや得意なことについてなどは、個人面談や学級懇談会、降園時などでも、お話できる機会がもてるようにしたいと思います。
- ・毎月の園だよりで、専門のカウンセラーによる子育て相談室「たんぽぽ」を開いておりますので、ご利用ください。

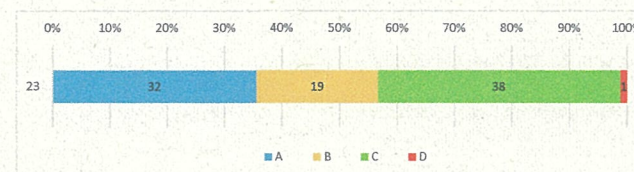
	質問	ア	イ	ウ	エ	オ
5	保護者の方に季節や行事の製作に関わっていただくことは、親子の共通の話題をもったり、お子さんが行事や活動への期待感をもったりすることにつながっている。(運動会の応援の装飾、開園記念ウィークバースデーケーキ、お楽しみ会のコースター作りなど)	53	24	2	1	10



教育目標の重点について

園の四つの教育目標の中で、令和5年度は「げんきな子」を重点目標に保育・教育を行ってきました。園の四つの目標の中で、わが子に、また、園全体の子どもたちに育ってほしいものは次のどれですか。1つ選んでください。

	質問	A	B	C	D
23	A げんきな子 B がんばる子 C やさしい子 D よくたべる子	32	19	38	1



V その他、ご意見、ご感想、ご要望など(一部抜粋)

《その他のご意見・ご感想・ご要望》

①「殺す」という言葉を使っている子供を最近何人か見かけ、少し気になっています。親御さんへの注意喚起はじめ、適切なご指導をお願いいたします。

②「コロナ禍において、人との距離の取り方が大人でもわからなくなっているこの頃。人に迷惑をかけないことが正しいわけでもなく、人を頼って助けてもらっていいんだよ。」とうまく教えてあげることができずにいます。

《園より》【ご意見・ご感想・ご要望に対して】

①自分の使っている言葉が相手をどのような気持ちにするかについて、子どもたちが自分で判断できるようになるためには、経験も必要です。その都度、言葉の意味を知らせたり、相手の気持ちに気付かせたりする指導をしています。また、身近な大人が人権・生命尊重の大切さについて、タイミングを捉え子どもたちに伝えることがとても大切なことですので、お気付きの時はにお知らせください。

②コロナ禍は、ソーシャルディスタンスを余儀なくされていたことの悩みでもあるのでしょうか。具体的なお子さんの姿で心配事がありましたらお話しください。園では、人との距離感については、体験を伴いながら学んでいくものと考えています。様々な遊びや活動を通して、場面や状況に応じて「自立」「協働」それぞれの大切さを感じ取れるようにしています。また、異年齢交流や地域の方と関わる機会など、人と関わることの喜びや楽しさも大切にしていきます。

《アンケート全体から、次年度に向けて》

※ご多用の中、アンケートにご回答いただきありがとうございました。ごく一部しか自由記述を載せることができませんでしたが、皆様からのすべてのご意見を大切に受け止めて参りますとともに、次年度の計画に生かして参ります。

・今年度、「げんきな子」を保育・教育目標の重点に、生活や遊びを通して主体性を育んで参りました。

⇒保護者の皆様のご回答からも、「お子さんが園で遊ぶことを楽しみに登園している。」「自分のしたい遊びを楽しみ、主体的に取り組んでいる。」「進んで体を動かして遊ぶことが増えた」等、評価していただきました。また、小学校以降の学びの基礎となる、自分に必要なことを自分でしようとする事に関しても概ね良好な評価をいただきました。

主体性を育むための取組として、「わくわく園庭づくりプロジェクト」を柱のひとつとしてきました。5歳児が中心に虫を呼び込む花壇や池づくりに取り組み、豊かな経験につながりました。行事などの兼ね合いで、年長児が考えたリイメージしたりしたことをタイムリーに実現することは難しいこともありましたが、次年度も「わくわく園庭づくりプロジェクト」を継続し、園の保育者みんなで取り組んでまいります。

保護者の皆様からのご意見(Ⅳ-6)でも、お子さんや園全体の子どもたちに育みたいのは「げんきな子」「やさしい子」が多く挙がりました。

⇒園では、「子どもたちの主体性を育む教育・保育の推進に向けて」、次年度、0歳児から5歳児までの各発達での「主体的に遊ぶ姿」や「必要な環境・援助」について検討し、資料にまとめていく計画です。主体性についての一定の成果が見られましたら、次は「やさしい子」を重点にしたいと考えております。

・Ⅰ 保育・教育についてのアンケート項目の「5. 初めてのことにもしっかり取り組もうとしたり、うまくいかないことも粘り強く行おうとしたりしている。」「6. 失敗や成功、上手い下手などの評価を気にせず、表現(歌や絵、言葉など)自体を楽しんでいる。」の2項目の評価が、他の項目に比べて低い結果でした。

⇒伸び伸びと表現する力や挑戦意欲については、保育者の内部評価でも次年度に引き続き取り組む必要がある事項として挙げられました。上手い下手に関係ない活動、挑戦意欲を引き出す遊びや遊具、自分が受け止められている安定感・自己肯定感を育む信頼関係の構築、主体性を育む環境・援助についても継続し努めて参ります。多様性を育むための保育者の援助についてもさらに意識するとともに、特色ある教育活動の「だれもが科学者」を次年度も継続します。